

WLANごとにクライアントを制限するためのWLCの設定

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[WLCによるクライアント制限](#)

[設定](#)

[WLCの設定](#)

[確認](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unified Wireless Network (CUWN) の WLAN に接続可能なクライアントの数に制限を設定する方法について説明します。

前提条件

要件

この設定を開始する前に、Cisco Unified Wireless Network (CUWN) に関する基本的な知識を必ず習得しておきます。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- ファームウェアバージョン 7.0.116.0 が稼働する 4400 Wireless LAN Controller (WLC)
- Cisco 1131 Lightweight アクセス ポイント (LAP)
- ソフトウェアバージョン 4.0 が稼働する 802.11a/b/g ワイヤレス LAN クライアント アダプタ

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

WLCによるクライアント制限

各 WLC プラットフォームには、サポートできる WLAN クライアントの上限があります。次の表に、さまざまなコントローラ プラットフォームの上限を示します。

WLC プラットフォーム	クライアントの最大数
Cisco 2100 シリーズ コントローラ	350
Cisco 2500 シリーズ コントローラ	500
Cisco 4400 シリーズ コントローラ	5000
Cisco 5500 シリーズ コントローラ	7000
Cisco Flex 7500 シリーズ コントローラ	20,000
WiSM2	10,000

さらに制御するために、WLC では各 WLAN に接続できるクライアント数を定義するオプションも提供しています。この機能は、ネットワークに接続するクライアント数を制限したいとき（たとえばゲストクライアントなど）に役立ちます。また、ネットワークで WLAN の帯域幅が効率的に使われることを保証するのにも有用です。

デフォルトの値は 0 に設定されており、WLAN に接続できるクライアント数を制限していないことを示しています。

注：現在、LAP に接続するクライアントの数を制限することはできません。一部の LAP はクライアント関連付けに制限をもうけています。詳細は、『WLC コンフィギュレーション ガイド』の「[Lightweight アクセス ポイントにおけるクライアント関連付け](#)」を参照してください。

次のセクションでは、WLAN 上のクライアントの最大数を設定する方法について説明します。

設定

このセクションでは、このドキュメントで説明する機能を設定するために必要な情報を提供しています。

この設定例では、LAP が WLC に登録されています。ユーザが接続する WLAN は 2 つです（LAP1 と LAP2）。この例では、どのような状況でも、WLAN LAP1 は 25 クライアントのみ承認し、WLAN LAP2 は 50 クライアントのみ関連付けるよう、これら WLAN を設定する方法について説明します。

WLC の設定

この手順では、WLAN (LAP1 と LAP2) はすでに設定されていることが前提です。その上で、これら WLAN 上のクライアント数を最大に設定する方法について説明します。

1. WLC の GUI で、[WLANs] をクリックします。[WLANs] ページが表示されます。このページには、WLC に設定されている WLAN の一覧が表示されます。

WLANs

WLANs

Current Filter: None [Change Filter] [Clear Filter] Create New Go

WLAN ID	Type	Profile Name	WLAN SSID	Admin Status	Security Policies
1	WLAN	LAP1	LAP1	Enabled	[WPA2][Auth(802.1X)]
2	WLAN	LAP2	LAP2	Enabled	[WPA2][Auth(802.1X)]

- [WLAN ID 1] をクリックして WLAN LAP1 を選択します。[WLANs Edit] ページが表示されます。
- [Advanced] タブをクリックします。

WLANs > Edit 'LAP1'

General Security QoS Advanced

Allow AAA Override Enabled

Coverage Hole Detection Enabled

Enable Session Timeout 1800
Session Timeout (secs)

Aironet IE Enabled

Diagnostic Channel Enabled

IPv6 Enable 2

Override Interface ACL None

P2P Blocking Action Disabled

Client Exclusion Enabled 60
Timeout Value (secs) 3

Maximum Allowed Clients 25 9

Static IP Tunneling Enabled 12

- [Maximum Allowed Clients] フィールドにクライアントの最大数を入力します。この例では、LAP1 の 25 クライアントを設定します。
- WLAN LAP2 についても同じ手順を実行し、クライアントの最大数を 50 に設定します。

WLANs > Edit 'LAP2'

General Security QoS Advanced

Allow AAA Override Enabled

Coverage Hole Detection Enabled

Enable Session Timeout 1800
Session Timeout (secs)

Aironet IE Enabled

Diagnostic Channel Enabled

IPv6 Enable [Z](#)

Override Interface ACL None

P2P Blocking Action Disabled

Client Exclusion Enabled 60
Timeout Value (secs) [3](#)

Maximum Allowed Clients 50 [9](#)

Static IP Tunneling Enabled [12](#)

注：WLC CLIからこの設定を行うには、次のコマンドを使用します。config wlan max-associated-clients max-clients <wlanid>

確認

次のサンプルコードに示すように、show wlan <wlan id>コマンドを使用して設定を確認できます。

```
(Cisco Controller) >show wlan 1
WLAN Identifier..... 1
Profile Name..... LAP1
Network Name (SSID)..... LAP1
Status..... Enabled
MAC Filtering..... Disabled
Broadcast SSID..... Disabled
AAA Policy Override..... Disabled
Network Admission Control
  Radius-NAC State..... Disabled
  SNMP-NAC State..... Disabled
  Quarantine VLAN..... 0
Maximum number of Associated Clients..... 25
Number of Active Clients..... 0
Exclusionlist Timeout..... 60 seconds
Session Timeout..... 1800 seconds
CHD per WLAN..... Enabled
Webauth DHCP exclusion..... Disabled
Interface..... vlan50
```

Multicast Interface..... Not Configured

関連情報

- [Cisco Wireless LAN Controller コマンド リファレンス、リリース 7.0.116.0](#)
- [Cisco Wireless LAN Controller コンフィギュレーション ガイド、リリース 7.0.116.0](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。